



2025年12月期 第2四半期 決算説明会

2025年8月5日

ヤマハ発動機株式会社
(証券コード:7272)

通学向け新型電動アシスト自転車「PAS ULU」



2025年12月期 第2四半期決算

代表取締役社長 設楽 元文
執行役員 橋本 満

業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。

実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

概要説明

本日のポイント

2025年上期実績

売上収益 12,778億円（前年比 95%）、営業利益841億円（同 55%）

- 販売台数減少もコア事業の主要市場におけるシェアは拡大
- 中長期的な成長に向け、重点領域を定めた上で戦略的投資を実施
- 上期までの米国の追加関税影響は軽微

2025年見通し

売上収益 25,700億円（前年比 100%）、営業利益 1,200億円（同 66%）へ下方修正

- 売上収益は前年を維持。コア事業領域における存在感は高まっている。営業利益は想定されるリスクを織り込み減益
- 全社的なコスト管理の徹底、活動内容の選択と集中を進め、収益構造の早期改善を図る
- 中長期的には骨太な会社への進化を図り、企業価値の最大化を目指す

株主還元

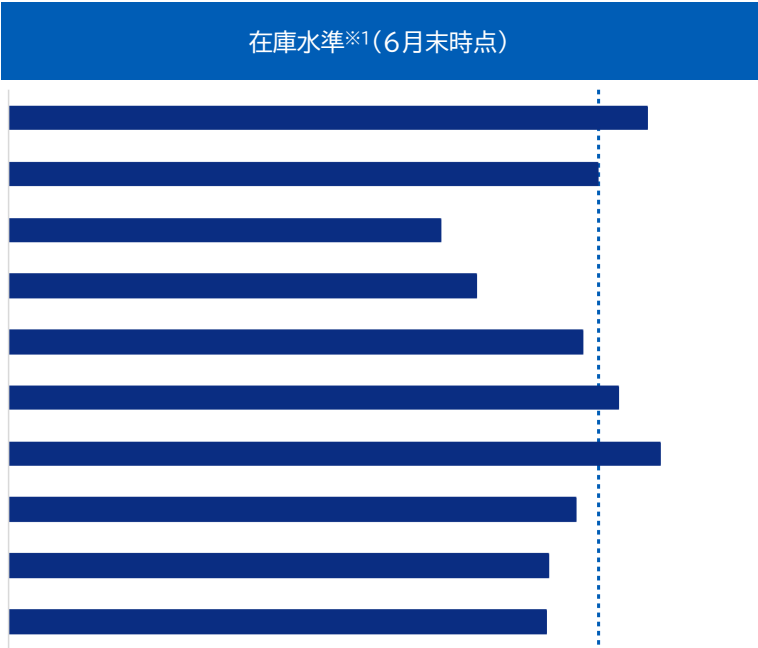
期初計画から変更なし

- 中間配当25円・年間配当50円、自己株式 100億円取得済み（期初計画据え置き）
- 安定的・継続的な株主還元を実施

主要商品別 当社出荷台数・在庫（2025年上期実績）

- 二輪車はフィリピン・当社最大市場のインドネシアが堅調。ベトナムも2Q以降は生産・出荷を挽回
- 船外機は米国にて中小型馬力帯を中心に価格改定前に出荷増加
- 柔軟な供給体制により適正在庫の維持に努める

商品/地域		総需要 (2024年比)	出荷台数 (2024年比)
二輪車	欧州・米国・日本	91%※2	100%
	インドネシア	94%	102%
	タイ	101%	104%
	ベトナム	106%	48%
	フィリピン	110%	115%
	インド	97%	90%
	ブラジル	110%	91%
船外機※3	北米・欧州	94%	110%
ATV+ROV	北米	99%	93%
SPV※4	全世界	-	120%
マウンター	全世界	115%	97%



※1:流通在庫(二輪車・ATV+ROVは見通し、船外機は過去実績) ※2:欧州主要五カ国

※3:在庫水準、総需要は米国のみ ※4:当社在庫(e-Kit)

▲
適正水準

2025年上期 経営状況

- 販売台数の減少、研究開発費、人件費などの販売管理費の増加により減収減益

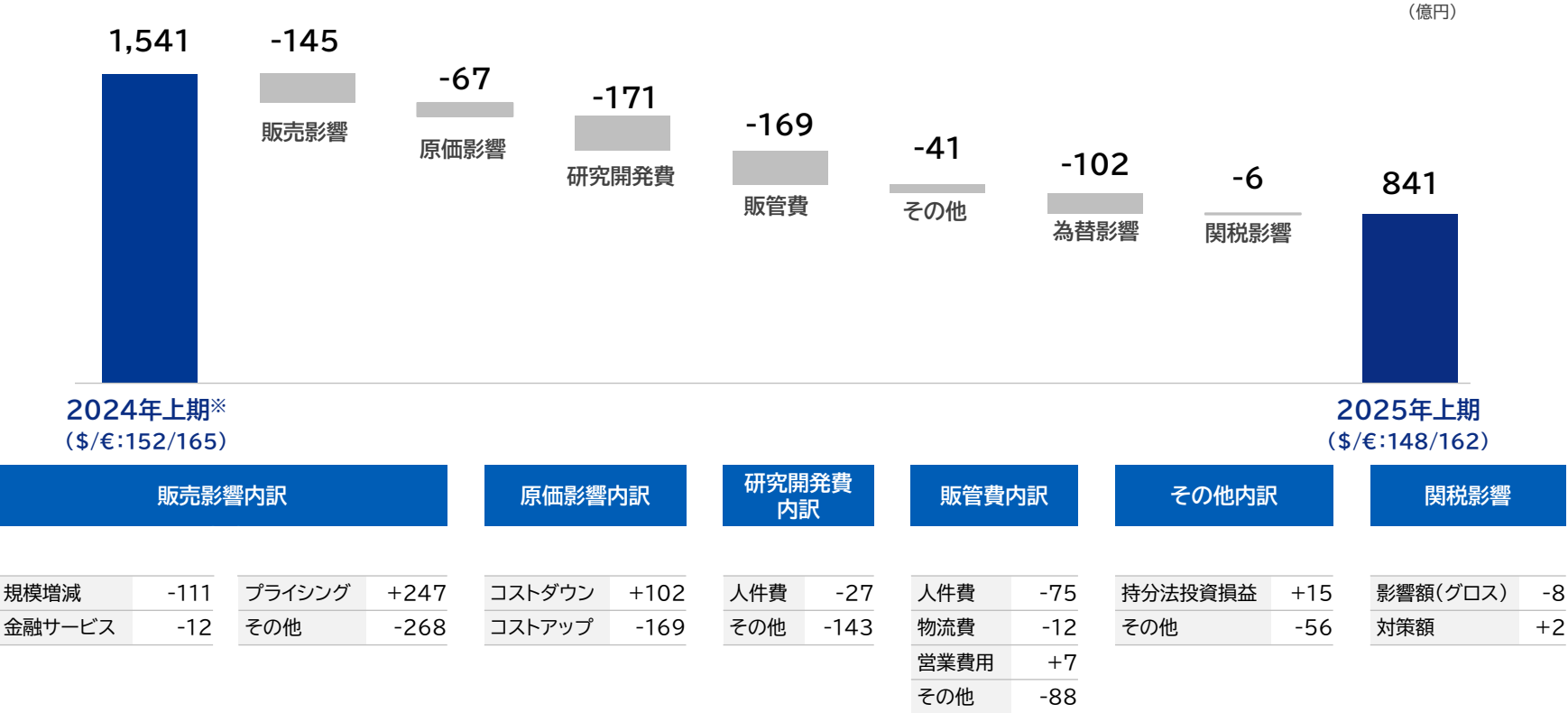
	2024年 (億円) 上期実績※1	2025年		2025年 通期期初予想
		上期実績	前年比	
売上収益	13,484	12,778	95%	27,000
営業利益	1,541	841	55%	2,300
営業利益率	11.4%	6.6%	-4.8pts.	8.5%
当期利益※2	1,129	531	47%	1,400
EPS(円)	114.63	54.61	48%	143.21
(\$/€)	152/165	148/162	—	145/155

※1: 第90期中間連結会計期間で暫定的な会計処理を行っていたTorqeedo GmbHの企業統合について、第90期において会計処理の確定を行い、第90期中間連結会計期間の主要な経営指標等については遡及修正しています。

※2: 親会社の所有者に帰属する当期利益

2025年上期 営業利益変動要因

- WV、LSMの販売台数の減少や研究開発費、人件費などの販売管理費の増加により減益
- 米国の追加関税影響は軽微



※第90期中間連結会計期間で暫定的な会計処理を行っていたTorqeedo GmbHの企業統合について、第90期において会計処理の確定を行い、第90期中間連結会計期間の主要な経営指標等については遡及修正しています。

2025年通期修正予想 経営状況

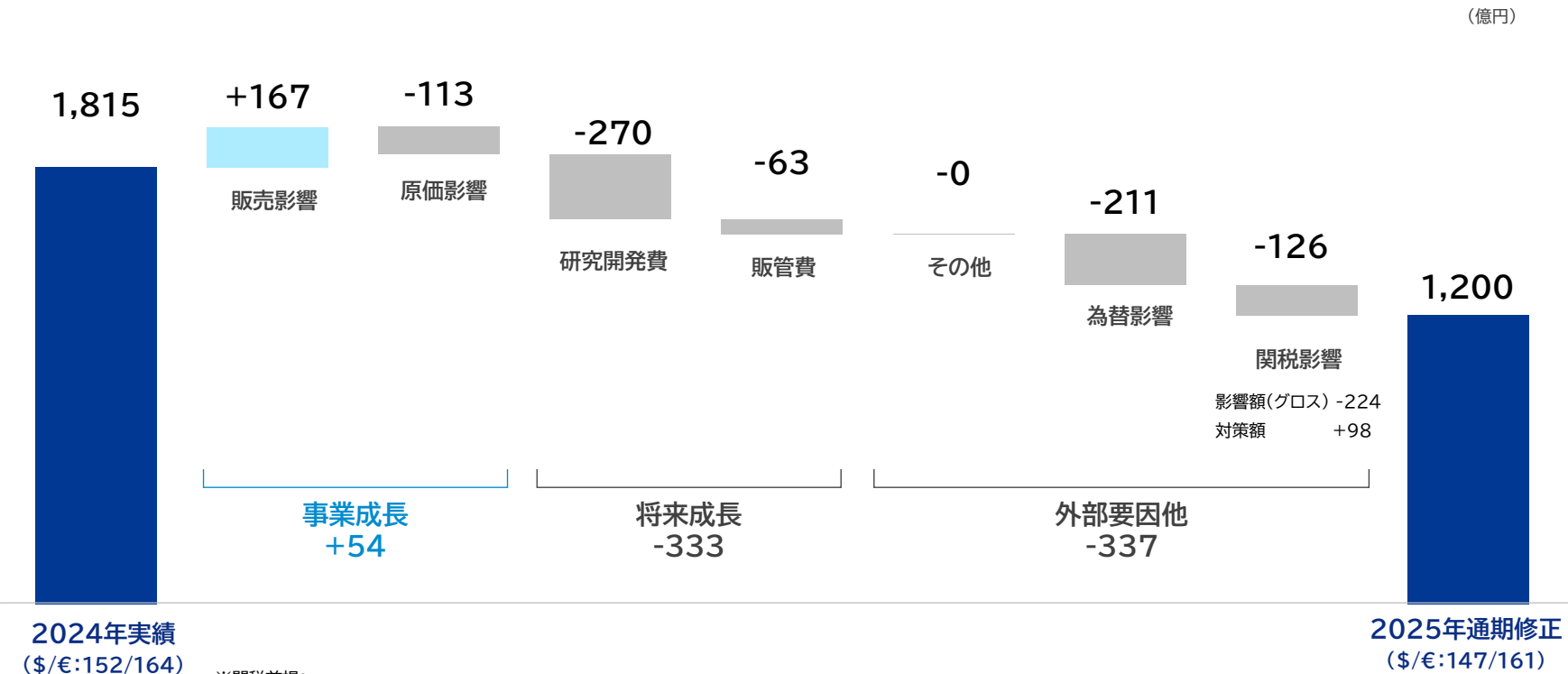
- 売上収益は前年を維持、営業利益は米国の追加関税影響などによる限界利益の悪化、研究開発費の増加により減益
- 当期利益は米国追加関税影響を受けた繰延税金資産の一部取り崩しのリスクを織り込み減益

				参考：通期期初予想	
	2024年	2025年		2025年	
(億円)	通期実績	通期修正予想	前年比	通期期初予想	前年比
売上収益	25,762	25,700	100%	27,000	105%
営業利益	1,815	1,200	66%	2,300	127%
営業利益率	7.0%	4.7%	-2.3pts.	8.5%	+1.5pts.
当期利益※	1,081	450	42%	1,400	130%
EPS(円)	110.12	46.34	42%	143.21	130%
(\$/€)	152/164	147/161	—	145/155	—

※親会社の所有者に帰属する当期利益

2025年通期修正予想 営業利益変動要因

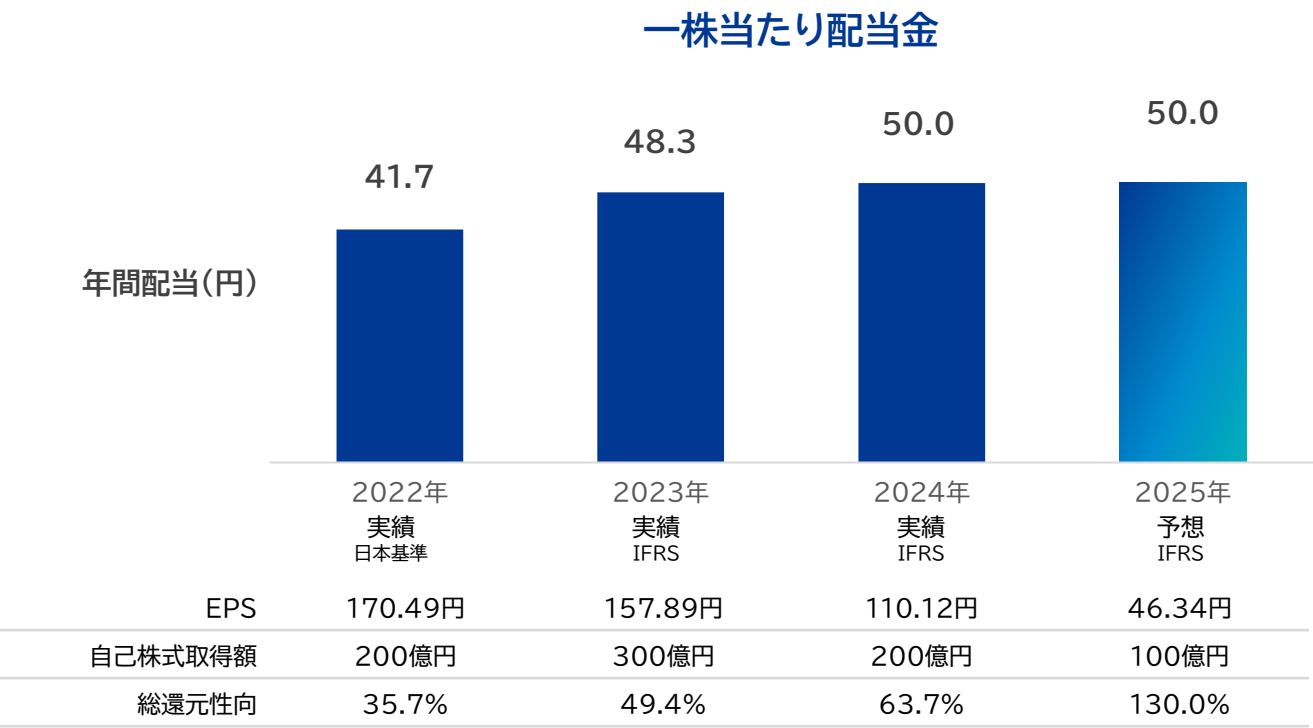
- 米国の追加関税によるコスト増加は、価格改定により約40%影響緩和も収益性は悪化
- 将来の成長に向けた研究開発費も増加し減益



※関税前提:
日本から米国への輸出品:4月以降 10%、8月以降 15%、米国からカナダへの輸出品:3月以降 25%
YMMC(Yamaha Motor Manufacturing Corporation of America)調達部品(鉄・アルミなど):3月以降20~145%

株主還元

- 2025年は公表通り1株当たり配当金年間50円を計画
- 安定的・継続的な株主還元を実施



事業別説明

2025年上期 事業別 売上収益・営業利益

売上収益

(億円)	2024年	2025年	
	上期実績	上期実績	前年比
ランドモビリティ	8,439	8,082	96%
MC※1	8,244	7,890	96%
SPV	194	191	98%
マリン	2,977	2,800	94%
OLV※2	947	777	82%
ロボティクス	459	502	109%
金融サービス	559	539	96%
その他※2	104	79	76%
全 社	13,484	12,778	95%

営業利益

(億円)	2024年	2025年	
	上期実績※3	上期実績	前年比
ランドモビリティ	974	594	61%
MC※1	1,030	616	60%
SPV	-56	-22	-
マリン	529	389	74%
OLV※2	-8	-137	-
ロボティクス	-40	-26	-
金融サービス	108	81	75%
その他※2	-23	-60	-
全 社	1,541	841	55%

※1: 2025年より、二輪車事業は、MC(Motorcycle)事業に名称変更しました。

※2: 2025年より、RV(Recreational Vehicle)事業およびその他事業のGC(Golf Car)事業を統合し、OLV(Outdoor Land Vehicle)事業を新設しました。

またGC事業は、LSM(Low Speed Mobility)事業に名称変更しました。

※3: 第90期中間連結会計期間で暫定的な会計処理を行っていたTorqeedo GmbHの企業統合について、第90期において会計処理の確定を行い、第90期中間連結会計期間の主要な経営指標等については遡及修正しています。

期中平均為替レート(\$/€): 2024年上期 (152/165)、2025年上期 (148/162)

2025年通期修正予想 事業別 売上収益・営業利益

売上収益

(億円)	2024年 通期実績	2025年	
		通期修正予想	前年比
ランドモビリティ	16,096	16,150	100%
MC※1	15,711	15,800	101%
SPV	385	350	91%
マリン	5,377	5,430	101%
OLV※2	1,795	1,640	91%
ロボティクス	1,133	1,130	100%
金融サービス	1,122	1,100	98%
その他※2	239	250	104%
全 社	25,762	25,700	100%

営業利益

(億円)	2024年 通期実績	2025年	
		通期修正予想	前年比
ランドモビリティ	1,038	910	88%
MC※1	1,265	1,040	82%
SPV	-227	-130	-
マリン	878	580	66%
OLV※2	-174	-330	-
ロボティクス	-30	-60	-
金融サービス	227	200	88%
その他※2	-124	-100	-
全 社	1,815	1,200	66%

期中平均為替レート(\$/€): 2024年通期 (152/164)、2025年通期修正予想 (147/161)

※1: 2025年より、二輪車事業は、MC(Motorcycle)事業に名称変更しました。

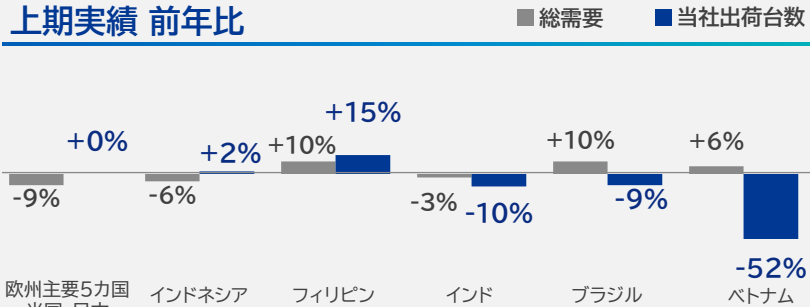
※2: 2025年より、RV(Recreational Vehicle)事業およびその他事業のGC(Golf Car)事業を統合し、OLV(Outdoor Land Vehicle)事業を新設しました。

またGC事業は、LSM(Low Speed Mobility)事業に名称変更しました。

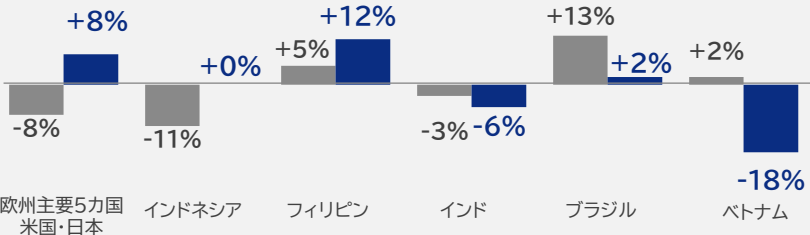
実績	販売台数の減少、調達コストの上昇などによる限界利益率の悪化や研究開発費、販売管理費の増加により減収減益
見通し	前年並みの販売台数を維持し売上収益は前年並み、米国の追加関税、調達コストの上昇などによる限界利益の悪化や研究開発費の増加により減益

台数

上期実績 前年比



通期修正予想 前年比

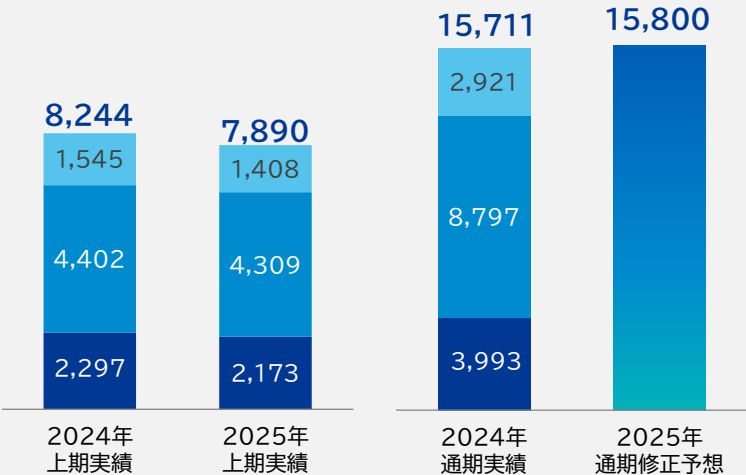


売上収益・営業利益率

営業利益率 12.5% 7.8% 8.1% 6.6%

売上収益
(億円)

■ 先進国 ■ アジア ■ 中南米・その他



8月よりフィリピンにおいて「AEROX」の新モデルを発売

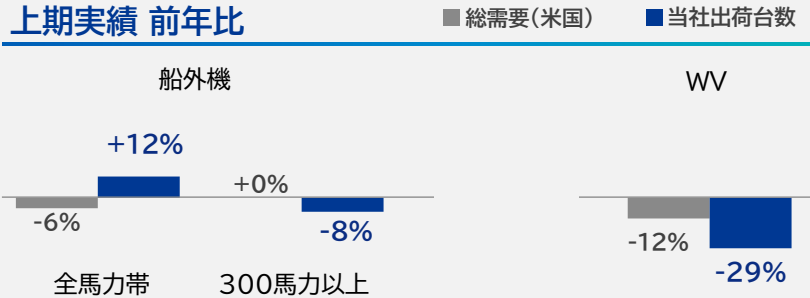
ALL-NEW
AEROX



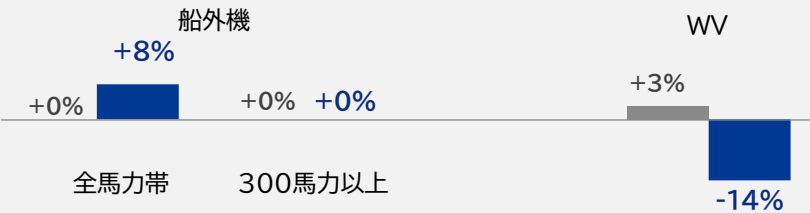
実績	WVの販売台数の減少や調達コストの増加、研究開発費、販売管理費の増加により減収減益
見通し	F350Bの拡売により売上収益は前年並み、米国の追加関税による限界利益率の悪化、研究開発費の増加により減益

台数（米国のみ）

上期実績 前年比



通期修正予想 前年比

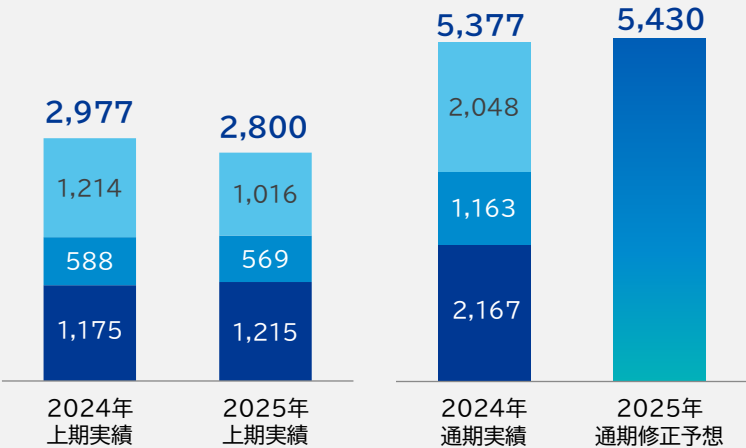


売上収益・営業利益率

営業利益率 17.8%※ 13.9% 16.3% 10.7%

売上収益
(億円)

■ 船外機・北米欧州 ■ 船外機・その他 ■ WV・ボート等



※P.12の注記3をご確認ください。

コア事業の強み

- MC事業 中期経営計画における注力市場でのプレミアムモデル出荷台数は堅調に拡大
- マリン事業 米国の大型船外機(300HP以上)、WVの市場シェアは増加傾向にあり、着実に市場プレゼンスは向上

コア事業の市場プレゼンスは着実に向上

プレミアムモデル出荷台数成長率

インドネシア

CAGR
2020-2025※ **+16%**



NMAX

AEROX

フィリピン

CAGR
2020-2025※ **+16%**



NMAX

SNIPER

インド

CAGR
2020-2025※ **+26%**



R15

MT15

※上期比較

米国における市場シェア伸長率※

船外機 (300HP以上)



F350B

F350B発売後から

+3%

ウォータービークル



FX SVHO

JetBlaster PRO

昨年同期から

+5%

※12ヶ月移動平均小売シェア

SPV事業/ロボティクス事業

SPV事業

実績

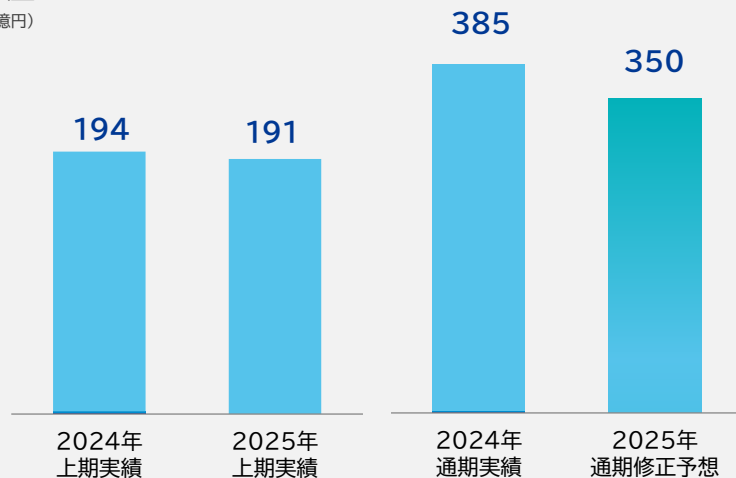
国内完成車やe-Kitの販売台数の増加により売上は前年並み、営業利益は赤字幅縮小

見通し

海外完成車やe-Kitの販売台数の減少により減収、昨年計上した固定資産減損等の反動により赤字幅縮小

営業利益率 -28.6% -11.5% -58.9% -37.1%

売上収益
(億円)



ロボティクス事業

実績

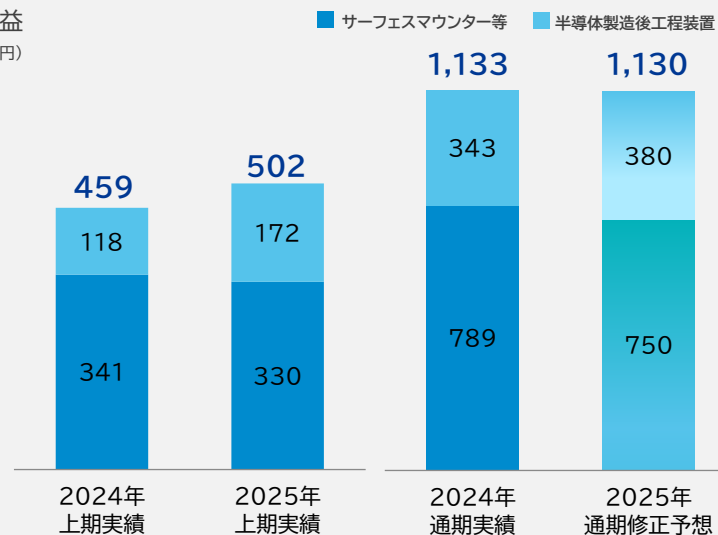
半導体製造後工程装置の販売台数の増加により増収、赤字幅縮小

見通し

売上は前年並み、営業利益はミックスの悪化により減益

営業利益率 -8.7% -5.2% -2.7% -5.3%

売上収益
(億円)



OLV事業/金融サービス事業

OLV事業

実績

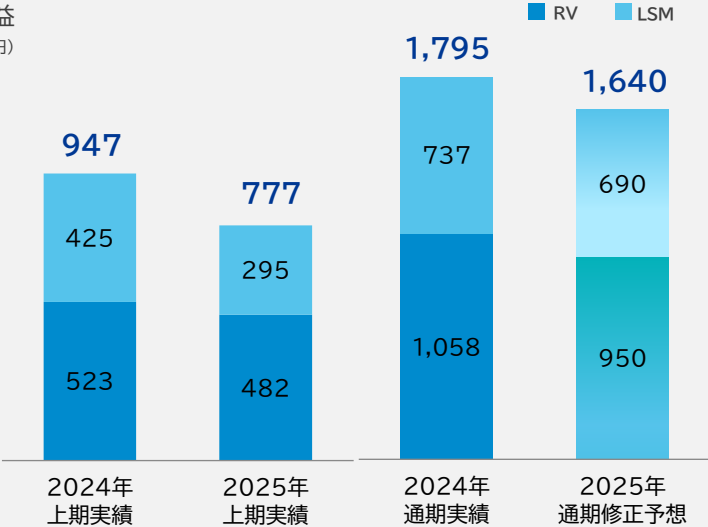
販売台数の減少や限界利益率の悪化、研究開発費や販売管理費の増加により減収減益

見通し

販売台数の減少、米国の追加関税などによる限界利益率の悪化、研究開発費の増加により減収減益

営業利益率 (うち RV) **-0.8%** (-12.9%) **-17.6%** (-20.3%) **-9.7%** (-17.3%) **-20.1%** (-26.3%)

売上収益
(億円)



金融サービス事業

実績

外貨建て債権残高は増加も円高の影響により減収、金利スワップの評価損により減益

見通し

債権残高は前年並み、上期の金利スワップ評価損により減益

営業利益率 **19.3%** **14.9%** **20.2%** **18.2%**

売上収益
(億円)





主要商品別 総需要・当社出荷台数（2025年修正予想）

参考: 当初計画

商品/地域		総需要(2024年比)	出荷台数(2024年比)
二輪車	欧州・米国・日本	92%※1	104%
	インドネシア	89%	100%
	タイ	100%	113%
	ベトナム	102%	82%
	フィリピン	105%	112%
	インド	97%	94%
	ブラジル	113%	102%
船外機	北米・欧州※2	100%	105%
ATV+ROV	北米	99%	96%
SPV	全世界	-	90%
マウンター	全世界	111%	86%

参考: 当初計画		総需要(2024年比)	出荷台数(2024年比)
二輪車	欧州・米国・日本	93%※1	105%
	インドネシア	96%	104%
	タイ	93%	109%
	ベトナム	104%	122%
	フィリピン	104%	110%
	インド	103%	114%
	ブラジル	102%	106%
船外機	北米・欧州※2	105%	113%
ATV+ROV	北米	103%	103%
SPV	全世界	-	88%
マウンター	全世界	89%	104%

※1: 欧州主要五カ国

※2: 総需要は米国のみ

地域別販売台数・売上収益/営業利益変動要因

MC

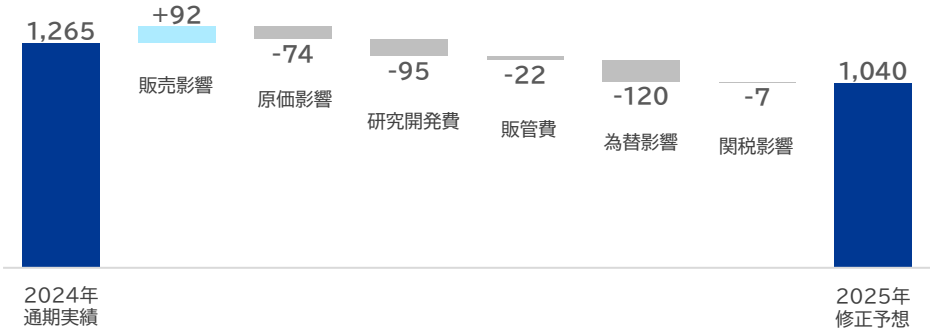
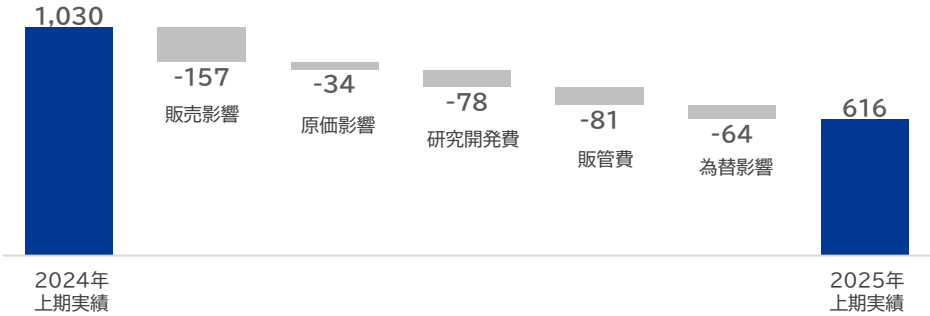
販売台数

	2024年	2025年			
	(千台) 上期実績	上期実績	前年比	修正予想	前年比
日本	36	42	115%	79	109%
北米	51	47	92%	82	100%
欧州	133	127	95%	232	103%
アジア	1,908	1,870	98%	3,849	100%
その他	363	357	98%	737	103%
全 社	2,491	2,442	98%	4,978	100%

売上収益

	2024年	2025年			
	(億円) 上期実績	上期実績	前年比	修正予想	前年比
日本	217	242	112%	-	-
北米	561	508	91%	-	-
欧州	1,429	1,327	93%	-	-
アジア	4,402	4,309	98%	-	-
その他	1,635	1,504	92%	-	-
全 社	8,244	7,890	96%	15,800	101%

営業利益変動要因



地域別販売台数・売上収益/営業利益変動要因

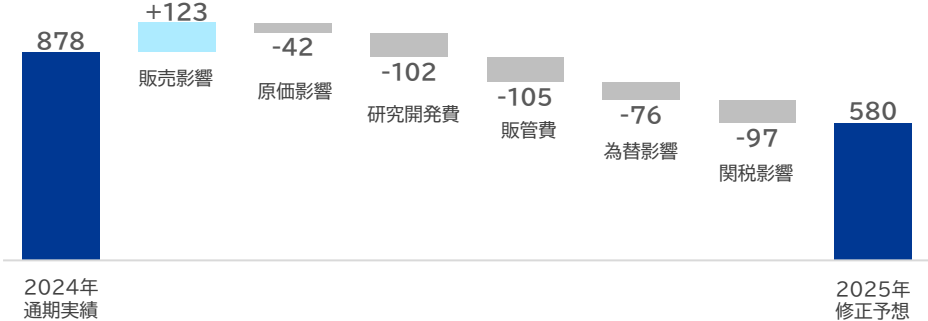
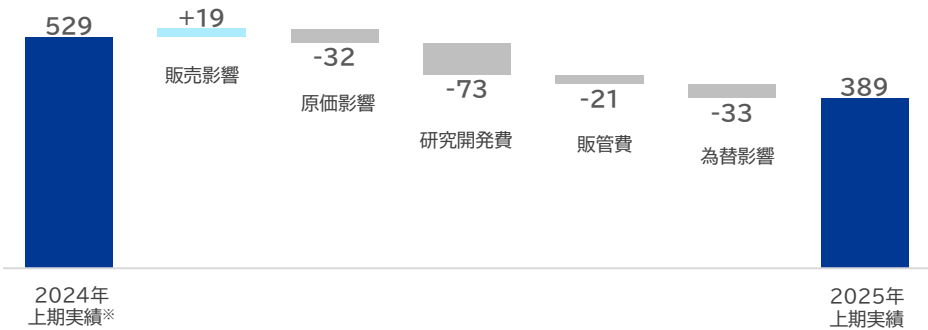
販売台数(船外機)

	2024年 (千台)	2025年			
		上期実績	前年比	修正予想	前年比
北米	46	51	111%	87	108%
欧州	19	21	108%	30	97%
その他	79	72	92%	150	96%
全 社	144	144	100%	266	100%

売上収益

	2024年 (億円)	2025年			
		上期実績	前年比	修正予想	前年比
日本	207	205	99%	-	-
北米	1,758	1,574	90%	-	-
欧州	385	414	107%	-	-
アジア	231	224	97%	-	-
その他	396	384	97%	-	-
全 社	2,977	2,800	94%	5,430	101%

営業利益変動要因



※第90期中間連結会計期間で暫定的な会計処理を行っていたTorpeedo GmbHの企業統合について、第90期において会計処理の確定を行い、第90期中間連結会計期間の主要な経営指標等については遡及修正しています。

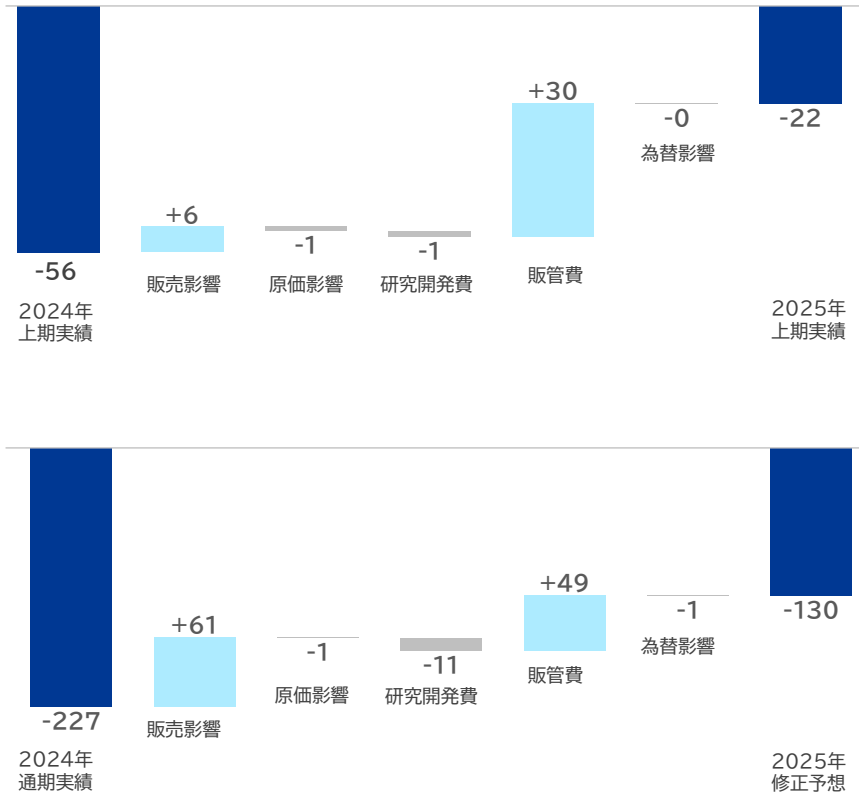
地域別販売台数・売上収益/営業利益変動要因

SPV

売上収益

(億円)	2024年 上期実績	2025年			
		上期実績	前年比	修正予想	前年比
全 社	194	191	98%	350	91%

営業利益変動要因



期中平均為替レート(\$/€): 2024年上期 (152/165)、2025年上期 (148/162)、2024年通期 (152/164)、2025年通期修正予想 (147/161)

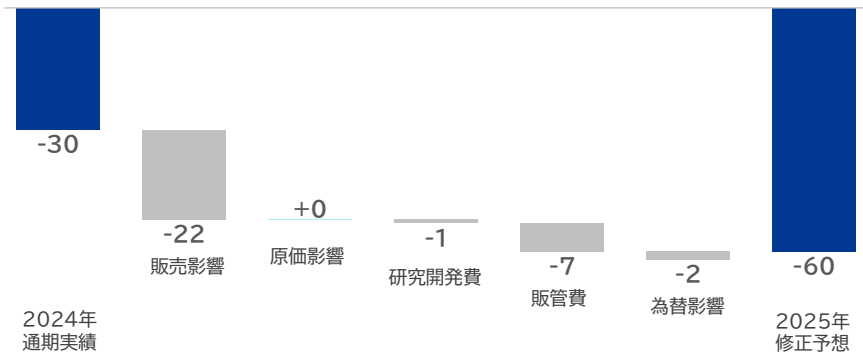
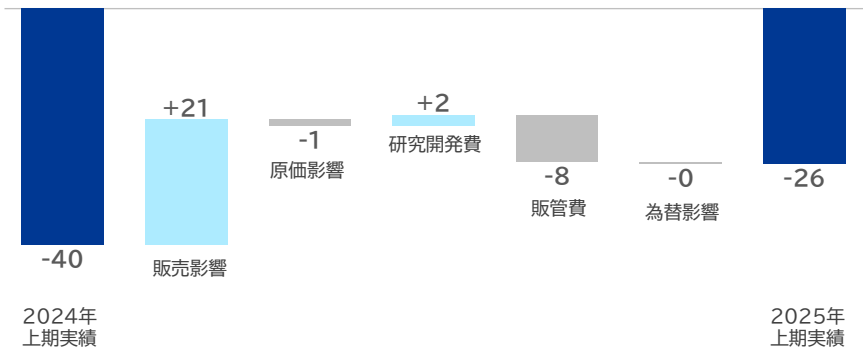
地域別販売台数・売上収益/営業利益変動要因

ロボティクス

売上収益

	2024年 (億円) 上期実績	2025年			
		上期実績	前年比	修正予想	前年比
日本	113	109	97%	-	-
北米	29	15	51%	-	-
欧州	30	21	70%	-	-
アジア	282	355	126%	-	-
その他	4	2	49%	-	-
全 社	459	502	109%	1,130	100%

営業利益変動要因



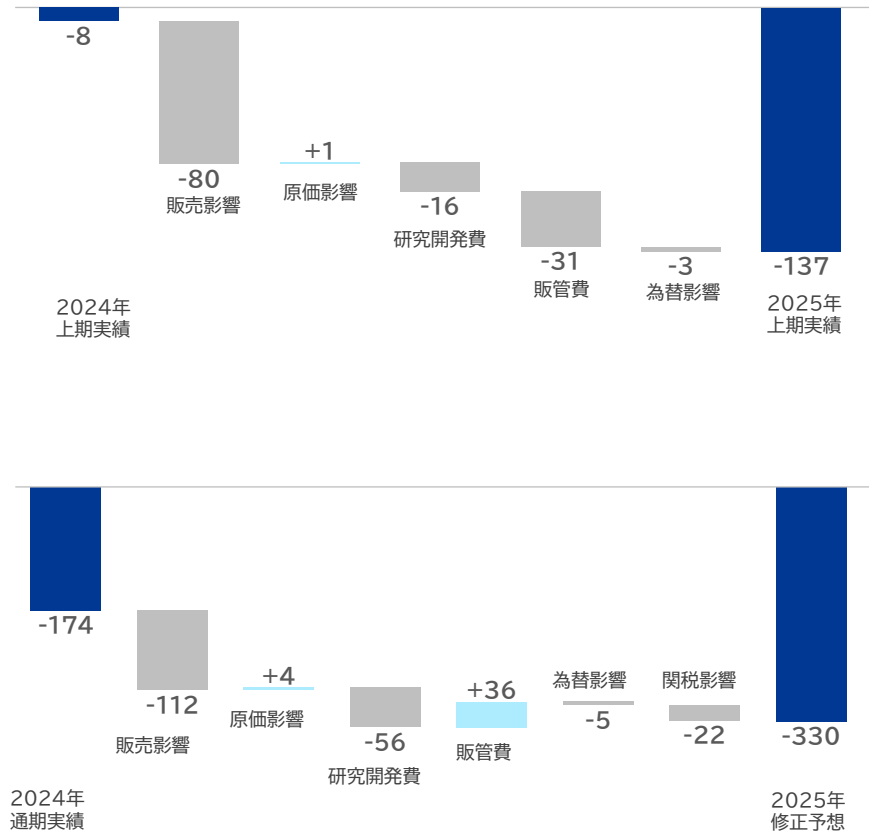
地域別売上収益/営業利益変動要因

OLV

売上収益

		2024年	2025年			
		(億円) 上期実績	上期実績	前年比	修正予想	前年比
RV	北米	329	304	92%	-	-
	その他	193	178	92%	-	-
	計	523	482	92%	950	90%
LSM	北米	302	203	67%	-	-
	その他	123	92	74%	-	-
	計	425	295	69%	690	94%
全 社		947	777	82%	1,640	91%

営業利益変動要因



期中平均為替レート(\$/€): 2024年上期 (152/165)、2025年上期 (148/162)、2024年通期 (152/164)、2025年通期修正予想 (147/161)

財務状況

(億円)	2024年 上期実績	2025年 上期実績
営業活動によるCF	997	367
投資活動によるCF	-697	-397
フリーCF	301	-31
財務活動によるCF	-651	42

設備投資	456	464
減価償却費	412	426
研究開発支出※1	612	779

(億円)	2024年 12月末	2025年 6月末
現金及び現金同等物 期末残高	3,730	3,611
有利子負債※2 期末残高	9,520	9,566
ネットキャッシュ	-5,790	-5,955
ネットキャッシュ(金融サービス事業除く)	-198	-357

※1:第90期中間連結会計期間で暫定的な会計処理を行っていたTorqeedo GmbHの企業統合について、第90期において会計処理の確定を行い、第90期中間連結会計期間の主要な経営指標等については遡及修正しています。

※2: 有利子負債にはリース負債を含めておりません。

為替影響(対前年、通期修正予想)

(億円)	2025年上期実績				2025年修正予想			
	US \$	EURO	その他	合計	US \$	EURO	その他	合計
粗利益にかかる為替影響(本社)	-44	-18	4	-58	-95	-30	-6	-130
粗利益の換算影響(海外子会社)	-18	-7	-92	-116	-56	-14	-144	-214
販管費の換算影響	18	7	54	78	47	14	78	139
その他の換算影響	0	0	-5	-5	0	0	-7	-7
営業利益への為替影響	-45	-18	-39	-102	-104	-30	-78	-211
(億円)	US \$		EURO		US \$		EURO	
為替感応度								
1円の変動が営業利益に与える影響額			9				20	
			6				11	

